

## 日本福祉大創立70周年 「支え合うこと重要」 有識者らが講演



講演の中で支え合うことの大切さを強調する  
村木厚子さん―名古屋市中区で

日本福祉大(本部・愛知県美浜町)は22日、学園創立70周年を記念したシンポジウムを名古屋市中区の名古屋観光ホテルで開いた。体も心も満たされ、誰もが健康で幸福な状態を意味する「Well-being for ALL」の実現をテーマにしたパネルディスカッションなども行われ、約900人が耳を傾けた。

シンポジウムには元厚生労働事務次官で、全国社会福祉協議会会長の村木厚子さんや、国立長寿医療研究センター理事長の荒井秀典さんら有識者も参加。村木さんは「共に生きる社会」をテーマに講演し、2009年に大阪地検特捜部に逮捕

・起訴され、後に無罪が確定した郵便不正事件を振り返った。「自分は今まで人を支える側だと思っていたが、人は誰でも一夜にして支えられる存在になる」と述べ、弁護士や家族など多くの人に支えられた経験を語っ

た。その上で、地域社会では互いに支え合うことが重要だとし、「地域の中で『私にできることをする』人を増やし、育てることがこれからの福祉のプロの仕事だ」と強調した。

【塚本紘平】